

<会社経営に新しい光を照らしてくれるチャンス>

QSTによる 量子線利活用 よろず相談会

—量子線の産業利用法を丁寧に、事例をまじえて紹介！—

(いばらき量子線利活用協議会 令和4年度事業)

量子線とは何？どのような使い方ができるの？量子科学技術研究開発機構(QST)の研究者・技術者が事例を含めて懇切丁寧に説明、相談にのってくれるよろず相談会を開催します。実際に量子線を活用している企業による事例紹介もあります。

相談会 (13:30~16:30) <受付開始 13:00>

令和4年
7/8(金)

<開会式・QST紹介・企業事例紹介> 13:30~14:30

—QSTと量子技術を活用した企業の事例をまとめて知ることができます。

量子線全体に興味のある方は、是非ここから参加ください。

<個別相談会> 14:30~16:30

—QSTの研究者・技術者が7つのブースを、量子線を活用している企業3社がそれぞれのブースを設けて説明します。

(ブースの詳細は裏面を参照ください)。

この時間帯で都合の良い時間に来場いただき、興味のあるブースで具体的な技術説明やよろず相談を受けることができます。

◆よろず相談会にあなたの会社のブースを出しませんか？

—あなたの会社と技術を紹介するブースの出展を募集します。

QST研究者・技術者へ強力にPRする絶好の機会です。

出展要領の詳細や希望社は以下林へ連絡ください(6/20締切り)。

<開催場所>

ひたちなかテクノセンター 3階 研修ホール

(駐車場あり、別途案内の指定駐車場をご利用ください)

参加・相談・出展料：**無料**

参加ご希望の方は、以下の必要事項を記載の上、メールにて申し込み下さい。

メールID：neutron@htc.co.jp

必要事項：出席者名、所属会社名、連絡先電話番号、出欠（開会式・個別相談会）

本件担当：ひたちなかテクノセンター 林 上村 和田

電話：029-264-2200

出展技術紹介

【QST】

- レーザー元素分析技術
素性を知りたい物質にレーザー光を照射してプラズマ発光させてその光を分光することにより、物質組成をその場で迅速に分析できる技術です。
- グラフト重合材料加工技術
電子線やガンマ線を利用して、繊維やフィルムなどの汎用の素材に新たな消臭・吸着機能や触媒機能を簡単に付与できる技術です。
- 架橋軟材料創製技術
医療医学分野への展開を中心に、柔らかな素材（ゼラチンなど）をゲル化や精密加工、接合することができる技術です。
- イオンビーム育種
植物や微生物の新しい品種（これまでになかった花の色や形、発酵特性の良い酵母など）を作る技術です。
- 次世代放射光の概要
物質の原子レベルでの構造とその物質が持つ特徴（機能）との関係を調べることができる最先端の分析技術です。
- 量子線施設利用相談
QSTにはどんな量子線施設があるの？利用したいときのサポートは？興味があるときはどこに連絡すれば良い？施設利用の「？」にお答えします。
- QST知財活用・共同研究相談
QSTの特許を使ってみたい、開発をQSTと共同で行いたい、でも、どうしたらよい？そんな疑問にお答えします。

【企業】

- 倉敷繊維加工株式会社
クラボウのグループ企業。不織布などに量子線を使ったグラフト重合技術を応用し、水中の極微量な金属イオンを除去する素材や、福島の早期復興を目指してセシウム除去用給水器を開発、販売しています。
- 聖徳銘醸株式会社
イオンビームを使って、吟醸香が際立つようになった、群馬県オリジナルの酵母「群馬227」を使った日本酒造りを10年にわたって続けています。「QST Technology」表示の認定第1号企業です。
- 株式会社モノベエンジニアリング
オンリーワン製品の「ばね式フィルターろ過装置」は、様々な分野の水処理に御利用いただき、環境保全に貢献してきました。さらにQSTの放射線グラフト重合技術との融合で生まれた吸着ろ過は、溶解性の物質も高効率で除去できる革新的な技術です。

ひたちなかテクノセンター指定駐車場
をご利用ください。
参加申し込みの返信で**指定駐車場**の案内を送付いたします。（指定場所以外に駐車しないで下さい）

